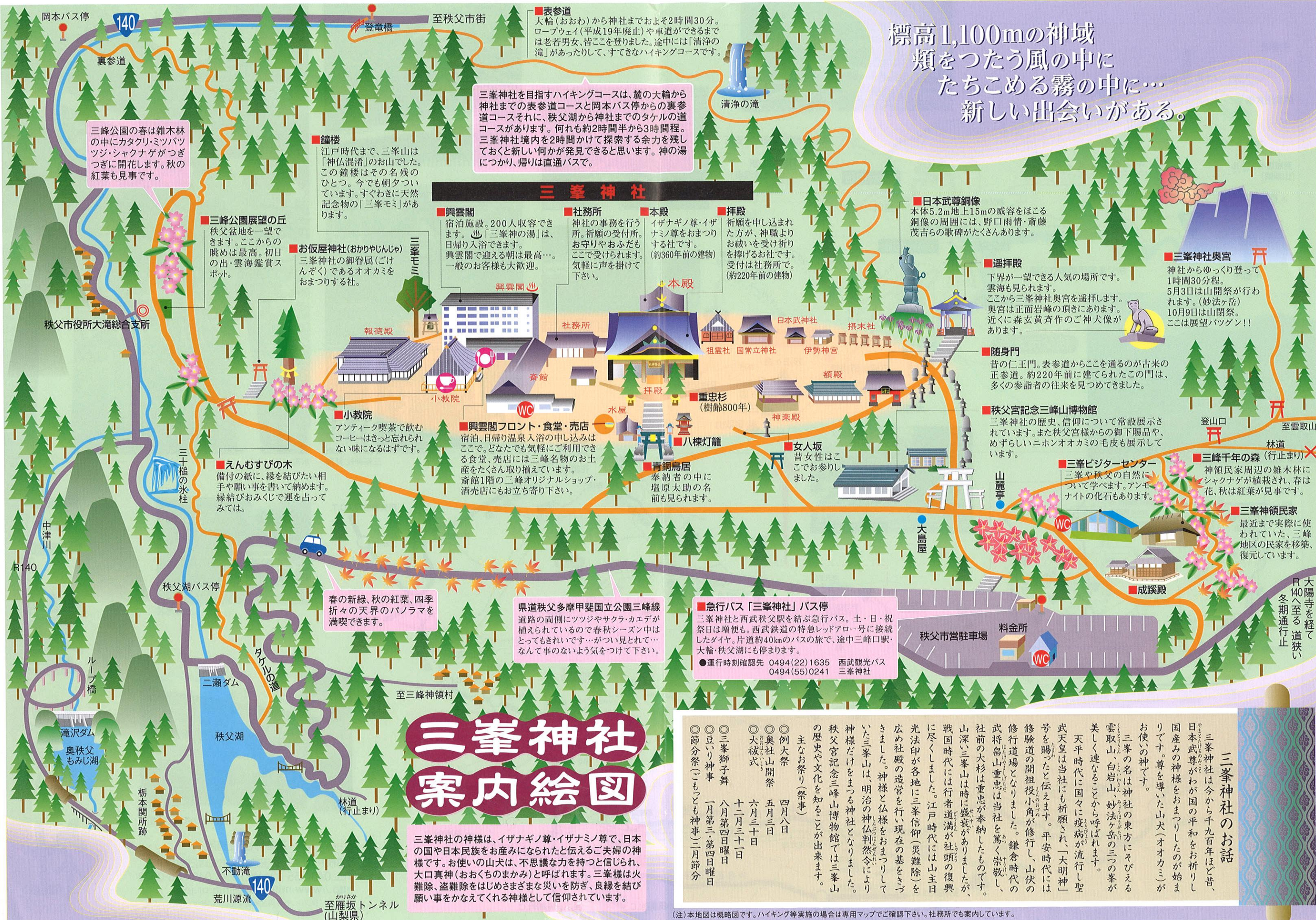


三峰神社

◎お問い合わせ 三峰神社 社務所
 〒369-1902 埼玉県秩父市三峰298-1
 TEL.0494-55-0241(代) FAX.0494-55-0328
<http://www.mitsuminejinja.or.jp>
 ◎このパンフレットは再生紙を使用しています。

標高1,100mの神域
頬をつたう風の中に
たちこめる霧の中に…
新しい出会いがある。



三峰公園の春は雑木林の中にカタクリ・ミツバツツジ・シャクナゲがつつぎに開花します。秋の紅葉も見事です。

■鐘楼
江戸時代まで、三峯山は「神仏混淆のお山」でした。この鐘楼はその名残のひとつ。今でも朝夕ついでいます。すぐわきに天然記念物の「三峯モミ」があります。

■三峰公園展望の丘
秩父盆地を一望できます。ここからの眺めは最高。初日の出・雲海鑑賞スポット。

■お仮屋神社(おかりやじんじや)
三峯神社の御眷属(ごけんぞく)であるオオカミをおまつりする社。

■興雲閣
宿泊施設。200人収容できます。山「三峯神の湯」は、日帰り入浴できます。興雲閣で迎える朝は最高…。一般のお客様も大歓迎。

■社務所
神社の事務を行う所。祈願の受付所。お守りやおふだもここで受けられます。気軽に声を掛けて下さい。

■本殿
イザナギノ尊・イザナミノ尊をおまつりする社です。(約360年前の建物)

■拝殿
祈願を申し込まれた方が、神職よりお祓いを受け祈りを捧げるお社です。受付は社務所で。(約220年前の建物)

■日本武尊銅像
本体5.2m地上15mの威容をほころ銅像の周囲には、野口雨情・斎藤茂吉らの歌碑がたくさんあります。

■遷拝殿
下界が一望できる人気の場所です。雲海も見られます。ここから三峯神社奥宮を遷拝します。奥宮は正面岩峰の頂ぎにあります。近くに森玄黄斎作のご神犬像があります。

■三峯神社奥宮
神社からゆっくり登って1時間30分程。5月3日は山開祭が行われます。(妙法ヶ岳) 10月9日は山閉祭。ここは展望バグン!!

■隨身門
昔の仁王門。表参道からここを通るのが古来の正参道。約220年前に建てられたこの門は、多くの参詣者の往来を見つめてきました。

■秩父宮記念三峰山博物館
三峯神社の歴史、信仰について常設展示されています。また秩父宮様からの御下賜品や、めずらしいニホンオオカミの毛皮も展示しています。

■三峯ビジターセンター
三峯や秩父の自然について学べます。アンモナイトの化石もあります。

■三峯千年の森(行止まり)
神領民家周辺の雑木林にシャクナゲが植栽され、春は花、秋は紅葉が見事です。

■三峯神領民家
最近まで実際に使われていた、三峯地区の民家を移築、復元しています。

■興雲閣フロント・食堂・売店
宿泊、日帰り温泉入浴の申し込みはここで。どなたでも気軽にご利用できる食堂、売店には三峯名物のお土産をたくさん取り揃えています。斎館1階の三峯オリジナルショップ・酒売店にも立ち寄り下さい。

■小教院
アンティーク喫茶で飲むコーヒーはきっと忘れられない味になるはずですよ。

■えんむすびの木
備付の紙に、縁を結びたい相手や願い事を書いて納めます。縁結びおみくじで運を占めてみては。

■重忠杉(樹齢800年)
■八棟灯籠
■青銅鳥居
奉納者の中に塩原太助の名前も見られます。

春の新緑、秋の紅葉、四季折々の天界のパノラマを満喫できます。

県道秩父多摩甲斐国立公園三峰線道路の両側にツツジやサクラ・カエデが植えられているので春秋シーズン中はとってもきれいです…がつい見とれて…なんて事のないよう気をつけて下さい。

■急行バス「三峯神社」バス停
三峯神社と西武秩父駅を結ぶ急行バス。土・日・祝祭日は増便も。西武鉄道の特急レッドアロー号に接続したダイヤ。片道約40kmのバスの旅で、途中三峰口駅・大輪・秩父湖にも停まります。
●運行時刻確認先 0494(22)1635 西武観光バス
0494(55)0241 三峯神社

三峯神社案内絵図

三峯神社の神様は、イザナギノ尊・イザナミノ尊で、日本の国や日本民族をお産みになられたと伝えるご夫婦の神様です。お使いの山犬は、不思議な力を持つと信じられ、大口真神(おおくちのみかみ)と呼ばれます。三峯様は火難除、盗難除をはじめさまざまな災いを防ぎ、良縁を結び願い事をかなえてくれる神様として信仰されています。

三峯神社のお話
三峯神社は今から千九百年ほど昔、日本武尊がわが国の平和をお祈りし、国産みの神様をおまつりしたのが始まりです。尊を導いた山犬(オオカミ)がお使いの神です。
三峯の名は神社の東方にそびえる雲取山、白岩山、妙法ヶ岳の三つの峯が美しく連なることから呼ばれます。
天平時代に国々に疫病が流行し、聖武天皇は当社にも祈願され、「大明神」号を賜ったと伝えられます。平安時代には修験道の開祖役小角が修行し、山伏の修行道場となりました。鎌倉時代の武将畠山重忠は当社を篤く崇敬し、社前の大杉は重忠が奉納したものです。山深い三峯山は時に盛衰がありましたが、戦国時代には行者道満が社頭の復興に尽くしました。江戸時代には山主日光法印が各地に三峯信仰(災難除)を広め、社殿の造営を行い現在の基を築きました。神様と仏様をおまつりしていた三峯山は、明治の神仏判然令により神様だけをまつる神社となりました。秩父宮記念三峰山博物館では三峯山の歴史や文化を知ることが出来ます。
主なお祭り(祭事)
◎例大祭 四月八日
◎奥社山開祭 五月三日
◎大祓式 六月三十日
◎三峯獅子舞 八月第四日曜日
◎豆(いり)神事 一月第三・第四日曜日
◎節分祭(ごもとも神事) 二月節分

(注) 本地図は概略図です。ハイキング等実施の場合は専用マップでご確認下さい。社務所でも案内しています。